



自ら進路を切り開く

進路通信

No.5

松原市立松原第六中学校 令和 3.5.25

テストは、返却された後も大事です！

中間テストの結果はどうでしたか？

・ 頑張った成果が出た！

その調子です。すばらしいです。今後も毎日の授業
や家庭学習を大切にして頑張りましょう。



・ たくさんミスをしてしまった。

どうしたらミスが減るか考えましょう。入試では1つのミスが合否に繋がります。
「ミスをしないこと」も実力の1つです。今回ミスしてしまった問題を確認し、
自分のしやすいミスはどのようなものか分析しておきましょう。今後、見直しの際には、
同じミスをしないように気をつけましょう。

・ 勉強したのにできなかった。

勉強の仕方を改善していきましょう。テストで解けなかったということは、完全に自分のものにはできていなかったということです。「わかる」と「できる」は違います。「できる」かどうかの最終チェックを必ずしましょう。具体的には、「最後にテスト形式でもう一度問題を解きなおす」等が大切です。

・ 勉強していなかったのが解けなかった。

勉強をしましょう。毎年多くの3年生が、入試前に「ちゃんと勉強しておけば良かった。」と後悔しています。まずは自分の得意教科から、1つ1つ丁寧に覚えていきましょう。さっそく今日から行動していくことが大切です。

今回のテスト結果を次に活かすことが大切です。間違えた問題は必ずやり直しをして、自分の実力に変えておいて下さい。また、今回反省すべき点があった人は次に同じ間違いをしないように今日から具体的に行動していきましょう。

高校の種類 ～学ぶ時間帯や場所～

中学校は、朝から夕方まで学校に来て授業を受けます。しかし、高校の中には学ぶ時間帯を選べたり、家で学習するタイプの学校もあります。自分にあった学習スタイルを考えていきましょう。

全日制・・・中学校と同じで、朝から夕方まで学校に来て授業を受けます。多くの高校は1日あたり50分6時間授業ですが、私立高校の中には7時間や8時間授業を実施している学校もあります。3年間で卒業します。

多部制単位制・・・I部(午前中4時間)・II部(午後4時間)の授業を組み合わせ、自分の生活スタイルにあった授業時間帯を選択できます。例えば、

- * 朝はゆっくり登校したいので、3限～8限まで授業をうけて、3年間で卒業する
- * 1限～4限まで、午前中だけ授業を受けて、4年間で卒業する

など、自分にあった時間割りを作成できます。

昼夜間単位制・・・午前10時50分から午後9時頃までの幅広い授業時間帯で、自由に授業を選択でき、自分にあった時間割りを作成できます。ただし、1年次では時間割りが固定されているところもあります。

夜間定時制・・・午後5時30分から午後9時頃までの45分4時間授業が一般的です。4年間で卒業しますが、通信制課程との併用により3年間で卒業することもできます。



通信制・・・学習課題を自主学習し、レポートという形で提出し指導を受けます。基本は自宅で学習することになりますが、「スクーリング」といって、学校へ登校する日もあります。